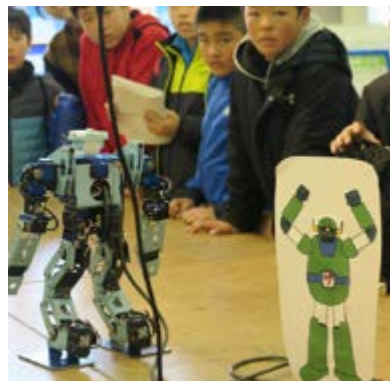


ようこそ、福工大へ！ 立花小学校 6 年生の 体験学習に密着

～ICT を駆使した A L 型授業と
ゲームやロボットに大興奮～

新宮町と本学との連携事業の一環として、新宮町立花小学校の 6 年生と永井校長先生、クラス担任藤田先生の総勢 36 名が、社会科見学のため初めて福工大にやってきました。今回の試みは、まもなく小学校を卒業する児童たちに 6 年後の自分の姿をリアルに想像してもらうために、大学で ICT を活用した授業を受けられないかという藤田先生の熱い思いに、システムマネジメント学科の藤岡教授と情報処理センタースタッフが快く応じてくれたことをきっかけに実現したものです。当日は入試課スタッフの尽力もあり、下村学長、ポケットラボ、短期大学部、総合研究機構、モノづくりセンターにも参加いただく「立花小学校オリジナルプログラム」を実施。藤岡先生の「算数+社会」の授業と学生たちが制作したゲームやロボットを体験した児童たちは、興奮冷めやらない様子で半日間の大学訪問を終了しました。

(大学・地域連携推進室)



立花小学校 6 年生からのメッセージ ①藤岡先生の「算数+社会」の授業がもの凄くわかりやすく面白かった！
②福工大にはワクワクできるロボットやゲームが沢山あって楽しかった！！
③大学生のお兄さん、お姉さんたちが笑顔で迎えてくれたのが嬉しかった！！

※今回の立花小学校の大学訪問では、児童と教職員の橋渡しとして大勢の学生が主体的にプログラムの運営に関わってくれました。(写真では全員を紹介することができませんが、藤岡研究室、情報工学部ポケットラボ、短期大学部、モノづくりセンター、その他大学院生、学部生の皆さん、お疲れ様でした。Good Job☆)

この件のお問い合わせは広報課

掲示期間 H-28-275
2月1日～17日